

1 事業概要

事務事業名 秘書事務		課名	秘書広報課	事業No.	25
		会計	一般会計		
		事業区分	経常	実施区分	継続
		開始		終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称	
	戦略計画				
	分野別計画				
	法令・例規等		飯田市組織規則		
事業目的	対象	理事者を中心とした飯田市			
	意図	市民各位はじめ、国・県、伊那谷・下伊那の各自治体や市議会ほか関係団体等と適切な意思疎通を図ります。			

2 事業内容

30年度 取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)	
	・市政運営を円滑に進める上で必要となる各種会議等の日程について、適切なスケジュール管理及び調整を行いました。 ・日々追加更新が続くスケジュール管理を正確かつ迅速に対応するための体制整備に取り組みました。 ・理事者が市の取組を説明するための資料作りを行いました。 ・理事者スケジュールのデジタル化に取り組み、関係者間の迅速な情報共有と、出張先や休日でも確認ができるようにしました。		国の委員会等へ出席するための旅費				4,214	
			交際費				1,172	
			全国市長会等負担金				1,883	
			一般秘書業務				1,291	
				その他の経費				2,272
活動指標	指標名 (数値で表せる活動量)	単位	平成28年度 実績	平成29年度 実績	平成30年度 実績	令和元年度	令和2年度	
30年度 決算 (千円)	予算額	12,233	特定財源内訳及び補足事項					
	決算額	10,832						
	財源の 状況	国庫支出金	0					
		県支出金	0					
		地方債	0					
		その他	0					
一般財源	10,832							

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	2	1	8	10	1	8,115	7,777	秘書費
2	1	2	1	8	10	2	2,157	1,172	交際費
3	1	2	1	8	10	3	1,961	1,883	各種負担金
4									
5									
6									
7									
振り返り課題認識		・理事者の体調管理も含めた総合的な視点から、効率的かつ適正なスケジュールの管理ができています							
上記の課題解決のための有効策		・長期的な予定を把握しつつ柔軟なスケジュール管理を行う							
次年度に向けての取り組み		・正確、迅速、適正かつ柔軟なスケジュール管理を行うための体制整備を進める							